

科目名	地域設計Ⅱ	英語科目名	Community DesignⅡ
開講年度・学期	平成22年度後期	対象学科・専攻・学年	複合工学専攻(建築学コース)1年
授業形態	実験実習	必修 or 選択	選択
単位数	2	単位種類	学修(15+30)h
担当教員	豊川斎赫	居室(もしくは所属)	豊川研究室
電話	0285-20-2834	E-mail	toyokawa-s@oyama-ct.ac.jp
授業の達成目標			
1. 地域地区の分析方法を理解する。 2. 地域地区の分析を通じて、必要機能とデザインの整合性を含め、地区レベルの観点から設計出来る。 3. デザインサーベイから建築のリソースとする方法を理解し、建築・家具のスケールまで反映させる。 4. 以上を通じ、創造性や問題解決能力を身につける。			
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
達成目標1、2については、口頭発表および提出レポートの内容を設定水準で評価する。 達成目標3、4については、提出図面、模型の水準で評価する。			
評価方法			
1. 口頭発表および提出レポート、図面、模型の完成度、論理性、表現力で評価する。			
授業内容	授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間
1. 指定するエリアの都市景観的、建築的な特徴と問題点を発見・分析する。 2. そのエリアを持続・発展させる建築的な提案を行う。 3. 建築的な提案に、素材・工法・色彩を具体的に検討した矩形図・詳細図(1/50程度)を盛り込む。	レポート(コンセプト、平面、立面、断面、模型などを含む)を自習時間内に作製し、毎週提出する。		30
キーワード			
学生対象の建築コンペ			
教科書			
特になし			
参考書			
小山高専の教育方針①～⑥との対応		②	
技術者教育プログラムの学習・教育目標			
(A-3),(B-1),(C-2),(D-2)			
JABEE 基準1の(1)との関係		D(2-b),(e),(f),(g),(h)	
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目			
現学年の関連科目		地域設計1	
次年度以降の関連科目			
連絡事項			
1. 指定エリアは、授業時に提示する。			
シラバス作成年月日	平成22年9月1日		